

技術・家庭科《技術分野》

(1) 評価方法

- ①授業観察（グループワーク、発言等） ②提出物（プリント、ファイル等） ③製作（制作）物（ものづくり等）
④小テスト ⑤作業テスト（タイピング操作等） ⑥レポート ⑦定期考査

(2) 観点別評価と学習活動の例

教科目標		技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を育成することを目指す。							
観点	学習活動	① 授 業 観 察	② 提 出 物	③ 製 作 物	④ 小 テ ス ト	⑤ 作 業 テ ス ト	⑥ レ ポ ー ト	⑦ 定 期 考 査	指導の重点や評価するに当たって重視する事柄
	知識及び技能	知識・技能	○	○	◎	○	○	○	◎
思考力・判断力・表現力等	思考・判断・表現	○	◎	◎	△	○	○	△	生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し解決策を構想し実践を評価・改善し表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。
学びに向かう力・人間性等	主体的に学習に取り組む態度	◎	○	◎	△	○	○	△	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、技術を工夫し創造し力を十分に発揮しようとしている。
	感性・思いやり	個人内評価							各学習活動における生徒の良い点や可能性、進歩の状況など

(3) 評価規準

【知識・技能】

- ・材料や加工の特性等の原理・法則と材料の製造・加工方法等の基礎的な技術の仕組みについて理解をしている。
- ・製作に必要な図をかき、安全・適切な製作や検査・点検等ができる技能を身に付けている。
- ・生活や社会、環境との関わりを踏まえて材料と加工の技術の概念を理解している。
- ・育成する生物の成長、生態の特性等の原理・法則と育成環境の調節方法等の基礎的な技術の仕組みについて理解している。
- ・安全・適切な栽培又は飼育、検査等ができる技能を身に付けている。
- ・生活や社会、環境との関わりを踏まえて生物育成の技術の概念を理解している。
- ・電気、運動、熱の特性等の原理・法則とエネルギーの変換や伝達などに関わる基礎的な技術の仕組み及び保守点検の必要性について理解している。
- ・安全・適切な製作、実装、点検及び調整等ができる技能を身に付けている。
- ・生活や社会、環境との関わりを踏まえてエネルギー変換の技術の概念を理解している。
- ・情報の表現、記録、計算、通信の特性等の原理・法則と情報のデジタル化や処理の自動化、システム化、情報セキュリティ等に関わる基礎的な技術の仕組み及び情報モラルの必要性について理解をしている。
- ・情報通信ネットワークの構成と情報を利用するための基本的な仕組みを理解し安全・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる技能を身に付けている。
- ・計測・制御システムの仕組みを理解し安全・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる技能を身に付けている。
- ・生活や社会、環境との関わりを踏まえて情報の技術の概念を理解している。

【思考・判断・表現】

- ・材料と加工の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。
- ・問題を見いだして課題を設定し材料の選択や成形の方法等構想して設計を具体化するとともに製作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。
- ・材料と加工の技術を評価し適切な選択と管理・運用の在り方や新たな発想に基づく改良と応用について考えている。
- ・生物育成の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。
- ・問題を見いだして課題を設定し育成環境の調節方法を構想して育成計画を立てるとともに栽培又は飼育の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。
- ・生物育成の技術を評価し適切な選択と管理・運用の在り方や新たな発想に基づく改良と応用について考えている。
- ・エネルギー変換の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。
- ・問題を見いだして課題を設定し電気回路又は力学的な機構等を構想して設計を具体化するとともに製作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。
- ・エネルギー変換の技術を評価し適切な選択と管理・運用の在り方や新たな発想に基づく改良と応用について考えている。
- ・情報の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。
- ・問題を見いだして課題を設定し使用するメディアを複合する方法とその効果的な利用方法等を構想して情報処理の手順を具体化するとともに制作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。
- ・問題を見いだして課題を設定し入出力されるデータの流れを元に計測・制御システムを構想して情報処理の手順を具体化するとともに制作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。
- ・情報の技術を評価し適切な選択と管理・運用の在り方や新たな発想に基づく改良と応用について考えている。

【主体的に学習に取り組む態度】

- ・主体的に材料と加工の技術について考え、理解しようとしている。
- ・主体的に生物育成の技術について考え、理解しようとしている。
- ・主体的にエネルギー変換の技術について考え、理解しようとしている。
- ・主体的に情報の技術について考え理解をしようとしている。
- ・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて材料と加工の技術を工夫し創造し力を十分に発揮しようとしている。
- ・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて生物育成の技術を工夫し創造し力を十分に発揮しようとしている。
- ・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けてエネルギー変換の技術を工夫し創造し力を十分に発揮しようとしている。
- ・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて情報の技術を工夫し創造し力を十分に発揮しようとしている。
- ・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。
- ・ものづくり等でのアイデアについて意欲的に考えようとしている。